

その秘密、インキにあり。



消す

POINT 1 **こすると
インキが透明に。**

60℃以上の温度になると色が消える。独自の「フリクションインキ」を使用。筆跡を専用ラバーでこすると、生じた摩擦熱でインキの色が無色透明になります。

POINT 2 **こすっても
消しカスが出ない。**

温度変化を利用してインキを無色にするため、消しカスが出ません。紙の目に入り込んでしまった筆跡も温度が伝わればキレイに消えるので、消し残りがほとんどありません。

POINT 3 **なんどでも
書き・消しが可能。**

一度消した箇所に繰り返し何度でも書き直すことができます。

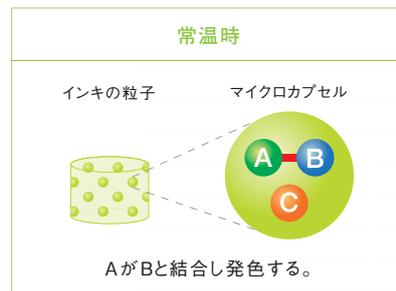


書く

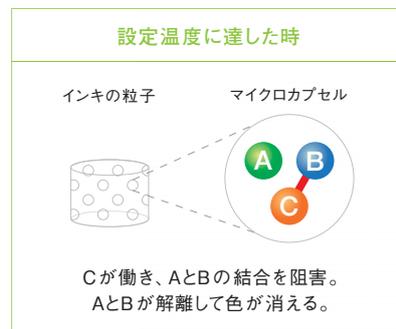


フリクションインキの仕組み

フリクションインキは特殊なマイクロカプセルが色素の役割をはたしています。カプセルに含まれる3種類の成分の組み合わせが摩擦熱により変化し、インキが透明になります。



熱を加えると



注意 ● 証書類・宛名など消えてはいけないものには使用しないでください。